

## 令和5年1月定例教育委員会 会議録

◇開 会	令和5年 1月26日(木)	午前 9時00分
◇閉 会	令和5年 1月26日(木)	午前 9時39分
◇会 場	3F「教育委員会会議室」	
◇出席者	教育委員会	
	・教育長	片 山 則 昭
	・教育長職務代理者	深 田 俊 郎
	・教育委員	横 山 真 弓
	・教育委員	安 田 真 理
	・教育委員	上 羽 裕 樹
	・教育部長	藤 原 泰 志
	・教育部次長兼学校教育課長	池 内 晃 二
	・教育部次長兼教育総務課長	足 立 勲
	・社会教育・文化財課長兼植野 記念美術館副館長兼中央図書 館副館長兼歴史民俗資料館長 兼氷上回廊水分れフィールド ミュージアム館長	山 内 邦 彦
	・恐竜課長	田 原 弘 義
	・教育総務課総務係長	足 立 真 澄
	まちづくり部	
	・まちづくり部長	井 尻 宏 幸
	・まちづくり部次長兼施設整備課長	福 井 誠
	・市民活動課長	小 畠 崇 史
	・人権啓発センター所長	堂 本 祥 子
	・文化・スポーツ課長	宮 野 真 理

(片山教育長)	皆様、おはようございます。ただいまから1月の定例教育委員会を開催いたします。 会の進行上、発言の際には、必ず氏名を名のってから発言していただきますようお願いいたします。
<b>日程第1</b>	前回会議録の承認
(片山教育長)	日程第1、前回会議録の承認についてですが、12月22日の定例教育委員会会議録の承認は、安田委員と横山委員にお願いいたしました。
<b>日程第2</b>	会議録署名委員の指名
(片山教育長)	日程第2、会議録署名委員の指名についてですが、本日の会議録の署名は、安田委員と上羽委員にお願いいたします。
<b>日程第3</b>	教育長報告
(片山教育長)	日程第3、教育長報告に入ります。別紙により報告いたします。 12月22日、定例教育委員会の後に、第2回の総合教育会議、その後、トライやる・ウィーク推進会議等がありました。トライやる・ウィークにつきましては、コロナの関係で日数は減りましたが、それなりの効果があったという話が出ておりました。それから、兵庫パルプ工業株式会社の方が年末の挨拶に来られました。

23日、議会本会議、最終日でした。第70回の新型コロナウイルス感染症対策本部会議がございました。年末年始に向けての決まり等、いろいろとありましたが、特に大きな変化はございません。27日、兵庫県教育委員会訪問、これは部活の地域移行のことで聞きたいことがあったので、行ってきました。ちょうどそのときに文部科学省から、別の方針がいろいろ出ておりまして、案を聞かせていただきました。また今後の参考にしたいと思っております。

28日の交流人事面接試験がありまして、それから、仕事納め式がございました。年末年始、家族サービス等含めまして、体を休めるようにという市長のお話がございました。

1月4日、仕事始め式、その際には、転入者の人口が47人ほど、11月時点までで増えたという話がありまして、今まで何百人の規模で転出していたのが、今度、増になったので、これから先、人口が増えるということも夢ではないという、初夢にちなんでの、そういうふうな話が市長からはございました。ただ、自然減があるので、6万人を割ったということでした。

それから、5日の日は政策会議、兵庫パルプ工業株式会社から電気を売る売電についての説明がありました。それから、6日は、株式会社タンバンベルグが来られまして、これからのゆめタウンの付近をいろいろ改修していく中で、公的な図書館なんかを入れられないかという話がありました。まだずっと先の話です。それから、美術館と中央図書館の新年の挨拶、訪問に行ってきました。7日は土曜日、丹波青年会議所新年例会がございまして、理事長は、今年は石川県議の息子さんがなられました。

8日は、まちづくり部でお世話になりました丹波市二十歳のつどいがございまして、実行委員の方がきばきされまして、非常にいい二十歳のつどいできたと思っております。それから10日は、教育支援センターに新年の挨拶に行ってきました。それから11日、同じく挨拶ですけど、青垣と水分会に行ってきました。それから12日、第10回の小中学校長会がオンラインで開催いたしまして、働き方改革、それから不登校が増えていること、また、ICT活用等々について、今年は前へ一歩でも進めたいという話をさせていただきまして。12月31日で私が任期についてからちょうど半分が過ぎ、3年のうち半分が過ぎましたので、新年から新たに前進できるような取組をやっていききたいという話をさせていただきまして。校長面談と書いてあるのは、人事異動に関する希望等についての面談です。

14日土曜日は、日中国交正常化50周年「五岳・霊山展」がございまして、領事館から来られました。それから、16日は学校管理職と教育委員との意見交換、これは青垣でお世話になりました。有意義な時間が過ごせたと思っております。それから、17日は丹波市経済団体「新春講演会等・交流会」がございまして、谷大臣が来られていました。

18日、19日は同じく校長面談、当初予算の第2次市長査定がございまして、教育委員会からは、高校の支援の話だとか、ちーたんの館増設の設計のところについての査定をしていただきました。それから、20日校長面談、23日は、新規採用教職員面談、2名ございました。

24日、25日は、東京にB&G全国サミットに行ってきました。ランクづけがありまして、特Aとか、AとかBとかCとか、丹波市はAランクということになっておりまして、特Aではないのですが、第三の居場所づくり、いわゆる放課後支援の話だとか、偉人漫画を作らないかとか、そんなところへ、また援助しますよという話がございました。25日の第5回の給食運営協議会、雪のために、来週、2月1日に延期になりました。

本日、26日、定例教育委員会、この後、丹波少年自然の家事務組合の会議と臨時議会がございまして。以上でございます。

ただいまの教育長報告につきまして、何か質問はございませんか。

(深田教育長職務代理者)

23日の新規採用教職員ですが、昨今、教員が足りないというところですが、採用試験を受けて、兵庫県に採用される、丹波市へ配置されるということなのでしょうが、今、2人という話がありましたが、必要に対する人数とか、今後の見通しについて伺えますか。

(池内教育部次長兼学校教育課長)

見通しというのが非常に難しいといえますか、現状、正規では足りない状況はあります。ただ、県ともやりとりをしておるのですが、県全体としても足りない状況です。予測していない急な退職であったりとか、県外への異動であったりとか、そういうこともございまして、今のところは何とか配置できるようにはしているところですが、県もかなり課題だと感じておられるようで、今後、加配の関係でありますとか、定数の関係、国が下ろしてこないとか、県も動けないという状況がございますので、市として見通しを持つのが非常に難しいというのが現状です。

(深田教育長職務代理者)

これは丹波市だけではないと思いますが、令和5年度で入るときに、学校の先生方が採用する枠があっても空いてくる状況も考えられる、そんな状況でしょうか。

(池内教育部次長兼学校教育課長)

免許を持っている方がいらっしゃいますので、その方を臨時の枠で埋めていくという形で、正規では埋まらないというところですが。その臨時も、採用試験に合格しなかった新卒の大学生の臨時の講師登録みたいなものも今まではあったのですが、今年は小学校に関してはないということで、新聞報道でもありますように、教員になりたいという学生が減ってきている現状なのかと感じているところです。

(片山教育長)

いわゆる採用試験に通らなかった学生さんの丹波市への希望がゼロで、今まではこんなことなかったと聞いています。いないのか、都会へ引っ越しているのか、分からないところはありますが、今のところそのような状況です。ほかございませんか。

#### 日程第4

##### 議事

##### 議案第1号 令和5年度丹波市の教育（実施計画）について

(片山教育長)

日程第4、議事に入ります。議案第1号、令和5年度丹波市の教育（実施計画）について、事務局より説明をお願いいたします。

(足立教育部次長兼教育総務課長)

それでは、議案第1号、令和5年度丹波市の教育（実施計画）について、御提案申し上げます。資料は別冊を御覧ください。

この実施計画につきましては、令和元年度に策定いたしました第2次丹波市教育振興基本計画の単年度計画として位置づけているものでございます。11月の定例教育委員会で施策体系に基づく各施策について御協議いただき、12月の定例教育委員会では1ページ、2ページに記載の重点施策について御協議いただきました。その後、担当課により若干の修正を加えたところもございしますが、基本的には11月、12月に御協議いただいた内容と変わりはございませんので、本日は説明を省略させていただきます。

以上、簡単ですが、議案第1号、令和5年度丹波市の教育（実施計画）についての提案説明とさせていただきます。

(片山教育長)

委員から何か御意見、御質問はございませんか。  
なければ採決いたします。  
議案第1号、令和5年度丹波市の教育（実施計画）について採決いたします。  
同意される委員の挙手を求めます。

(賛成者 挙手)

(片山教育長)

ありがとうございます。全員の挙手を認めます。  
よって、議案第1号、令和5年度丹波市の教育（実施計画）について承認いたします。

議案第2号 丹波市スクールバス運行管理規則の一部を改正する規則の制定について

(片山教育長)

続きまして、議案第2号、丹波市スクールバス運行管理規則の一部を改正する規則の制定について、事務局より説明をお願いいたします。

(足立教育部次長兼教育総務課長)

それでは、議案第2号、丹波市スクールバス運行管理規則の一部を改正する規則の制定について御提案申し上げます。資料は3ページ、4ページです。  
今回の改正は、令和5年4月に吉見小学校と鴨庄小学校が統合し、鴨庄小学校区については、スクールバスによる通学となることから、別表にスクールバスを配置する小学校と対象地域を加えるものです。4ページの新旧対照表のところで、現在の青垣小学校の下に吉見小学校を加えております。  
施行日は令和5年4月1日です。  
以上、議案第2号、丹波市スクールバス運行管理規則の一部を改正する規則の制定についての提案説明とさせていただきます。

(片山教育長)

それでは、委員から何か御意見、御質問はございませんか。  
なければ採決いたします。  
議案第2号、丹波市スクールバス運行管理規則の一部を改正する規則の制定について採決いたします。  
同意される委員の挙手を求めます。

(賛成者 挙手)

(片山教育長)

ありがとうございます。全員の挙手を認めます。  
よって、議案第2号、丹波市スクールバス運行管理規則の一部を改正する規則の制定について承認いたします。

議案第3号 丹波市立小学校及び中学校におけるタブレット型情報端末の利用及び管理に関する規程の一部を改正する規程の制定について

(片山教育長)

続きまして、議案第3号、丹波市立小学校及び中学校におけるタブレット型情報端末の利用及び管理に関する規程の一部を改正する規程の制定について、事務局より説明をお願いいたします。

(池内教育部次長兼学校教育課長)

5ページ、議案第3号、丹波市立小学校及び中学校におけるタブレット型情報端末の利用及び管理に関する規程の一部を改正する規程の制定について

て御説明申し上げます。

丹波市におけるほかの規程に合わせるために、第10条中の「平成11年8月13日法律第128号」を、日付を取りまして、「平成11年法律第128号」に、「昭和45年5月6日法律第48号」を「昭和45年法律第48号」に、「平成15年5月30日法律第57号」を「平成15年法律第57号」に改めたいと考えております。

また、国の個人情報保護法の改正に伴い、丹波市個人情報保護条例が廃止されるため、「その他関係法令及び丹波市個人情報保護条例」を「その他関係法令」のみに改めたいと考えておりますので、御承認いただければと思います。よろしく願いいたします。

(片山教育長)

それでは、委員から何か御意見、御質問はございませんか。  
なければ採決いたします。

議案第3号、丹波市立小学校及び中学校におけるタブレット型情報端末の利用及び管理に関する規程の一部を改正する規程の制定について採決いたします。

同意される委員の挙手を求めます。

(賛成者 挙手)

(片山教育長)

ありがとうございます。全員の挙手を認めます。

よって、議案第3号、丹波市立小学校及び中学校におけるタブレット型情報端末の利用及び管理に関する規程の一部を改正する規程の制定について承認いたします。

議案第4号 丹波市教育委員会後援名義の使用承認について

(片山教育長)

続きまして、議案第4号、丹波市教育委員会後援名義の使用承認について、事務局より説明をお願いいたします。

(足立教育部次長兼教育総務課長)

それでは、議案第4号、丹波市教育委員会後援名義の使用承認について御提案申し上げます。今回の審議案件は1件です。

資料8ページからの「フォトサークル写楽」が主催される「フォトサークル写楽第1回写真展」です。実施日は令和5年4月6日から4月9日と、実施場所は植野記念美術館です。

9ページは今回の写真展の開催要領、10ページはフォトサークル写楽の会則、そして、11ページは会員名簿となっております。

丹波市教育委員会後援名義使用許可に関する要綱第3条の許可条件に適合しており、かつ、要綱第4条の許可の制限に該当していないことから、許可決定が妥当と判断しております。

以上で、丹波市教育委員会後援名義の使用承認についての提案説明とさせていただきます。

(片山教育長)

それでは、委員から何か御意見、御質問ございませんか。

なければ、議案第4号、丹波市教育委員会後援名義の使用承認について採決いたします。

同意される委員の挙手を求めます。

(賛成者 挙手)

(片山教育長)

全員の挙手を認めます。

よって、議案第4号、丹波市教育委員会後援名義の使用承認について承認いたします。

## 日程第5

### 報告事項

#### (1) 寄附採納報告

(片山教育長)

日程第5、報告事項に入ります。(1) 寄附採納報告についてお願いいたします。

(山内植野記念美術館副館長)

それでは、資料12ページ、13ページでございます。植野記念美術館への寄附採納につきまして御説明のほうを申し上げます。

このたび氷上町谷村、萩野真也様から、常岡幹彦氏作の絵画「月上る」、評価額にいたしまして60万円の寄附申出があり、丹波市にゆかりのある作家の作品を収集しております植野記念美術館におきまして、市の文化振興に資するため、ありがたく採納いたしましたので、御報告申し上げます。以上、植野記念美術館からの寄附採納報告とさせていただきます。

(足立教育部次長兼教育総務課長)

教育総務課からの報告は2件です。資料は14ページ及び15ページです。

14ページは、和田小学校に対し、和田小学校PTAからラミネーター1台、15ページは、同じく和田小学校に対し、大阪府箕面市在住の松本亜希さん、和田小学校の卒業生の方から、記録機能付ストップウォッチ及びトランシーバーの寄附申出があり、これをありがたく採納しましたので、御報告申し上げます。以上です。

(片山教育長)

ただいまの報告につきまして、何か質問はございませんか。  
質問がなければ、寄附採納報告を終わります。

#### (2) 行事共催・後援等報告

(片山教育長)

続きまして、(2) 行事共催・後援等報告をお願いいたします。

(足立教育部次長兼教育総務課長)

行事共催・後援等の報告につきましては、資料16ページに掲載しておりますとおり、丹波市少年少女合唱団主催の第46回定期演奏会を初め、全部で6件でございます。

今回の報告につきましては、全てが後援依頼となっております。それぞれ丹波市教育委員会後援等名義使用許可に関する要綱に基づき、許可条件に適合し、特に問題がないことと、公的または恒例の行事であるため、専決処分により許可をしたもので、報告させていただきます。

(片山教育長)

ただいまの報告につきまして、何か質問はございませんか。  
質問がなければ、行事共催・後援等報告を終わります。

#### (3) 市島地域市立小学校統合準備委員会の進捗状況について

(片山教育長)

続きまして、(3) 市島地域市立小学校統合準備委員会の進捗状況についてお願いいたします。

(足立教育部次長兼教育総務課長)

それでは、市島地域市立小学校統合準備委員会の状況について御報告申し上げます。資料は17ページからです。

令和4年12月19日に第9回市島地域市立小学校統合準備委員会を開催し、竹田小・前山小の統合に係る3点について報告があり、承認されました。

1点目は、統合後の校名についてです。資料20ページ、21ページのとおり、237名の方から63件の校名の応募があり、11月28日開催の第11回竹田・前山地域部会で「竹山小学校」を校名候補に決定され、12月19日の全体会においても承認されました。

2点目は、統合後の校歌歌詞、校章デザインの公募についてです。校歌歌詞については、22ページ、23ページ、校章デザインについては24ページ、25ページのとおり、公募することが承認されました。資料に記載のとおり、1月10日から3月17日の間で募集を行っておるところでございます。

3点目は、統合後の通学支援についてです。この件に関しましては、11月5日にPTA会員と認定こども園保護者を対象にした路線バスの説明会を、11月29日には、前山小PTA主催による通学支援に関する意見交換会が開催され、前山地域の保護者及び地域の大方の意見が専用スクールバスを望まれており、12月13日の第12回の竹田・前山地域部会も専用スクールバスによる通学支援で決定されました。全体会では、部会報告の後、市島地域全体の活性化の観点から路線バスによる通学支援を望まれる意見もありましたが、結論としましては、専用スクールバスによる通学支援で承認されました。

以上が12月19日の統合準備委員会の状況となります。

今後の予定ですが、2月には竹田・前山地域部会で、先ほど申し上げました校歌歌詞、校章デザインの選考方法の協議、吉見・鴨庄・三輪地域部会では、三輪小の統合時期について協議いただき、できれば年度内に全体会を開催する予定としております。

以上で、市島地域市立小学校統合準備委員会の進捗状況についての報告とさせていただきます。

(片山教育長)

それでは、ただいまの報告につきまして、何か御質問はございませんか。

(深田教育長職務代理者)

この市島町の市立小学校の統合で、バスについては、専用スクールバスということで決められたということで、それはそれでいいと思います。せんだって意見交換を実施した際の青垣小学校の校長先生の話によると、通学バスを使うと、先生方が早朝から乗って、子供たちを確認しながら登校させるということで、随分、勤務時間に支障が出てきているという、そういう話がありました。

この市島町のことにつきましても、多分、同じようなことが起こるのではないかと思いますので、教職員の働き方改革ということを行っている中で、そのような状態がある、また、これからも考えられるという中で、抜本的にその辺の対応を教育委員会としても考えていかないといけないと思っています。その辺の思いがもしありましたら、お聞かせ願いたいと思います。

(池内教育部次長兼学校教育課長)

青垣小学校の長井校長からも、人事ヒアリングの際に、そのお話を聞かせていただいて、毎月1回、教員で順番に回して、7時ぐらいから勤務されているということも伺っております。

その中で、来年度からスクールサポートスタッフが各校に1日3時間配置されることになっております。今のところ、大体、人も配置できるようにな

っておりまして、その方々に乗っていただくことはできないかという話をしておりまして、勤務体系が8時からになっておりますので、職員課とも調整させていただいたのですが、来年度についてはちょっと難しいという形になっています。再来年度については、何とか、そのスクールサポートスタッフの方の活用も含めて、教員の負担軽減になるように考えていきたいと考えているところです。以上です。

(深田教育長職務代理者)

良い考えだと思いますが、来年度から即にはできないというところで、市島町も鴨庄、吉見もたちまち、令和5年から始まります。何とか業務時間の負担軽減というのを対応しながら、青垣中小の校長先生方と話をしたときにも、保護者とか地域とかの協力を得つつ、何かできないかということを書いたのですが、後2か月しかありませんが、その辺りをやっぱり進めていかないと、1年とはいえ、なかなか大変な状況が続くかと思っておりますので、ぜひ考えていただければありがたいと思います。

(片山教育長)

コミスク等考えながら、ボランティアとか、そういったことも、前山でも話は出ておりまして、まだ具体化はしていませんが地元の自治協議会なり自治振興会なりに頼むことや、今のスクールサポートスタッフも含めて考えていかななくてはならないと思っています。特に認定こども園や保育所でいろいろな事故・事件があったので、余計にそういうことで心配される場所はあるのではないかと思います。万全を期すため、いろいろな方面から協力いただきながら、前へ進めていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

ほか、御質問ございませんか。

(横山委員)

全部を読めていませんが、34ページの下から四つ目のポチのところ、「市からの提案は全て後出しじゃんけんなので不信感が募っている」という、こういう御発言があったようですが、この辺り、心配な発言だと思いますが、何かそういうことが重なってのこういう発言だったのでしょうか。

(足立教育部次長兼教育総務課長)

ここの記載のところについては、今回、前山地域の通学支援については、市、教育委員会ともですが、できれば路線バスを活用していただきたいという提案をさせていただいております。それが7月ぐらいから、そういった提案をさせていただいていたのですが、一旦、8月に部会として、専用スクールバスで決定されました。そういった中で、今回、公共交通サイドで社会実験がされており、状況が変わってきた中で、改めて路線バスをもう一度提案をさせていただきました。そのことにより、一旦決まったのに、なぜまだそういった提案がされるのだという不信感を持たれたのは事実です。

もう1点は、今回、路線バスを提案するに当たって、11月5日に申し上げましたPTAを対象にした説明会の中で、路線バスは不特定多数の方が乗られるので、教育長もさっき少し触れられましたが、誰か地域で乗ってただける、そういった方がないかということの質問などがありましたが、即答ができずに、改めて11月29日の意見交換会の中で、添乗員的な方を地域で募って、その方に乗っていただくというような提案を市からさせていただいたのですが、それが結果、5日の日に回答できなくて、また後出しというようなやりとりの中で、こういった発言があったというふうに記憶しております。

全て後出しというよりも、一旦持ち帰らせてもらっての再提案ということでこちらは思っていますが、なかなかそうは捉えてもらえないといったところが、この2回の説明会の中であったのは事実です。



(片山教育長)

わざとそのようにしたわけではないのですが、路線バスの担当課があり、それが縦割り行政の良くないところで、連携ができていたら良かったのですが、先に路線バスのほうで社会実験という話が出ていたら、それも含めて検討できたのですが、それが前後したということが大きいと思います。

(横山委員)

この統合の協議というのは、なかなか難しいことが毎回生じているかと思うのですが、例えば、33ページの一番下、意見等の最初のところでも、「初めて説明を受けたが、説明が少な過ぎて意味が分からない」とか、なかなかいろいろな保護者がいる中で、こういった情報共有というのが非常に重要ですよね。

保護者の状況にもよるのだらうとは思いますが、ちょっとコミュニケーションミスも入ってしまっている、なかなかうまくかみ合わないところがあるところがひずみを生み出す可能性があるということ、恐らく保護者のほうも、何でもかんでも学校に依存するという時代から変わってきているということにうまく適用できていない、過渡期ですので、そういったことがあるかと思うのですが、何らか情報不足が生じているのだとは思いますが、情報を出していてもそれを見ていないとか、到達ができていないというところの課題があるような気がします。今すぐどうこうしろということではないですが、保護者にもいろいろな状況があって、情報が届きにくいという大前提で情報を届けることを想定しないと、こういった会議の場でこういう発言が出ると、教育委員会としては非常に苦慮することが多いかと思うので、詳細のところ、何が不足していて、何が誤解を受けてしまったのかということを少し吟味して、今後の協議に臨むのが必要なのかと感じましたので、難しいことだとは思いますが、よろしくお願いします。

(片山教育長)

よく分かる御意見、そのとおりなのです。興味・関心が高い方もおられますし、何も見ず初めて聞いたみたいなどころもあるかと思うのです。委員がおっしゃるように、これからまだ今の話もありますし、そういう誤解等が生じないように、共有できるところはきっちり共有していただけるように段取りしていきたいと思います。ありがとうございました。

ほかございませんか。

それでは、質問がなければ、市島地域市立小学校統合準備委員会の進捗状況について終わります。

## 日程第6

その他

(片山教育長)

日程第6、その他に入ります。その他、各課から連絡事項はありませんか。

## 日程第7

次回定例教育委員会の開催日程

(片山教育長)

ないようですので、日程第7、次回定例教育委員会の開催日程について、事務局からお願いいたします。

(足立教育部次長兼教育総務課長)

回りの定例教育委員会は、2月16日木曜日、午前9時からの開催でお諮りします。会場につきましては、山南支所庁舎、教育委員会会議室です。事務局からは以上です。

(片山教育長)

各委員さんの御都合はいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、2月の定例教育委員会の日程は、2月16日木曜日、午前9時

から、山南支所教育委員会会議室で開催いたします。

以上をもちまして全日程が終了いたしましたので、本日の定例教育委員会を閉会いたします。ありがとうございました。御苦労さまでございました。